

幼稚園トドラーデー

3/2 (火) 10:00~11:00

体操教室③

場所:大阪国際大和田幼稚園ホール 先着20名(2歳児以上が対象) 予約期間:2/22(月)~2/26(金)

TEL 06-6902-5931



※2歳未満児は園庭で自由に遊んでいただいて結構です。

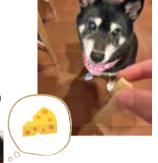
!見て! うちの〇〇ちゃん

「ころちゃん」

- うれしいな
- ちーず大好き
- **の**み込んじゃうで!
- これ何個め??
- ろっこめ!! (6個目!)

(枚方市 西野 様)





一さらにいるんな情報をご紹介しています。一





facebook.com/kuskusOIEI Instagram.com/kuskusoiei



https://www.oiei.jp/kusutto/

こちらのホームページでくすくすバックナンバー等をご覧いただけます。

イベント情報 ②

大阪国際大学·大阪国際大学短期大学部 2020年度 WEB 版公開講座

不安に立ち向かう! これからの社会を生きるために

配信期間: 2021年2月1日(月)~ 3月31日(水)

申込締切:2021年3月25日(木)

参加方法: 下記のいずれかの方法で、申込みフォームに 必要事項を記入の上送信してください。

①QRコードから申込み

② | 〇 | U地域協働センター | 検索 ホームページから申込み

- ●申込みフォーム送信後に、YouTubeチャンネルのURLが表示されます。 **せちらからご視聴ください。**
- ●お申込み時期に関わらず、視聴期間は3月31日までとなっております。 ※限定公開となっておりますので、録画・収録などはお控えください。 ※ご視聴するにあたり、インターネット環境が必要となりますが、環境設 定に関するご質問については対応いたしかねますのでご了承ください。

YouTube 限定公開

受講料無料

(1)『交通心理学でリスクマネジメント』

講師:人間科学部人間健康科学科教授 山口直範

- (2) 『ストレスについて考える-ストレス社会を乗り切るために-』 講師:人間科学部人間健康科学科准教授 竹端佑介
- (3)『ストップ二次被害!防災は身近なところから』 講師:人間科学部人間健康科学科准教授 西岡やかり
- (4) 『介護保険の実際-公的介護保険制度の基本と仕組みー』 講師:人間科学部人間健康科学科講師 藤田 了
- (5)『ストップ〇〇被害・私は騙されない

ー健康をむしばむFood Faddismー』

講師:人間科学部人間健康科学科教授 真鍋 昇

お問い合わせ先: collabo+kouza@oiu.jp 大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部 地域協働センター

*スケジュールは変更になることもあります。 2021年2月1日発行 大阪府守口市藤田町 6-21-57

学校法人大阪国際学園 企画・広報室 koho@oiu.jp



『くすくす』は、みなさまの「くらし」と大阪国際学園の「まなび」 をつなげたい、そんな思いを込めたフリーペーパーです。

つながりニュース

■ 幼児保育学科の学生と教員がFM HANAKOに出演! -保育士・幼稚園教諭の魅力を語る-

1/13 短大幼児保育学科の学生と教員が守口市広報の時間「いきい きライフもりぐち」に出演しました。

「生まれ、育ち、就職予定先(幼稚園)も守口市内です。学科の先生方に は何でも相談でき、充実した学生生活を送っています。卒業後は園児 の気持ちに寄り添い、一緒に楽しい思い出をつくれる教諭になりたい です」竹下桃果さん(2年次生)

「本学は子育ての多様な専門性を持つ教員が揃い、学科の全教員で全 学生を育てる温かい雰囲気があります」久保田健一郎教授(幼児保育 学科学科長)

また、2人から守口市や市民の魅力も発信しました。











えすでローじーず





持続可能でよりよい世界を達成するために掲げた 17の国 際目標 SDGs(エスディージーズ)。今回は「12 つくる責任 つかう責任」「13気候変動に具体的な対策を」を取り上げ ます。「13 気候変動に具体的な対策を」に関連して本学 古 海教授が解説します。

つくる責任

世界の人々は今、大量のエネルギーや資源を使って大量の食品や 工業製品を生産・消費し、大量に廃棄しています。こうした生産と 消費の仕方をこの先も続けていたら地球がひとつではとうてい足り ません。資源の枯渇やエネルギーの浪費が引き起こす気候変動だけ でなく、物をつくるときに使った有害な化学物質の排出による環境 汚染も問題です。

この問題を解決するには、国や自治体、企業や消費者がそれぞれ に持続可能な生産と消費をするように変えていく必要があります。 具体的には、食品ロスを減らすこと、廃棄物の削減とリサイクルの 推進、資源とエネルギーの効率的な利用、それを支える技術や仕組 みを開発することなどがあげられます。

これから人口が増える途上国で、先進国も協力して取り組みを進 めれば、その効果は大きいでしょう。

(抜粋:未来を変える目標 SDGsアイデアブック)

具体的な対策を

「すくすく育つ」をかけています。



"気候変動"と聞くと地球温暖化を思い浮かべる人が多いのでは ないでしょうか。地球温暖化によって地球の平均気温が短期間(と いっても数百年という長さですが)で数度上がることで、動植物は その急激な変化に対応することができず、生態系は大きな影響を受 けることになります。人間は世界中でそれぞれの土地の気候に適し た生活スタイルを築き上げてきました。日本という温暖な地域で あっても、数百年に一度という災害が頻発したりして、なにかがお かしいと実感することが増えてきました。同じように、世界の至る ところで、それぞれの生活を脅かす変化が起こっています。遠い国 で起こっていることは他人事ではなく、まわりまわって自分の身の 回りの変化に繋がっているのです。

名前『くすくす』の由来は、「くすくす談笑する様子」と

ーまなび・くらし・つながりー

2021 年 2 月号

地球温暖化の大きな要因は人間の排出する二酸化炭素です。二酸 化炭素の排出を抑え、温暖化による気温上昇を緩やかにするため に、世界中の多くの国々が参加する気候変動枠組条約締約国会議 (COP) において現状や今後の取り組みについて話し合われていま す。2015年にフランスで開かれたCOP21ではパリ協定が定められ ました。世界共通の長期目標を達成するために、各国が二酸化炭素 排出量の削減に取り組んでいます。国や企業だけでなく、一人一人 が資源やエネルギーの無駄を減らしていくことで、二酸化炭素の排 出量削減に寄与することができます。難しくて我慢を強いられるよ うな取り組みは長続きしません。こまめに電気を消す、リサイクル を意識する、など、自分なりにできることを気負わずに始めてみま (幼児保育学科教授 古海 忍)

---- 大阪国際学園教員紹介 : No.0007 ----



専門分野:幼児教育 理科教育

大阪国際大学短期大学部幼児保育学科 古海 忍 教授

もともとは理系分野で学び研究してきました。植物の光の反 射や二酸化炭素の吸収・排出から植物の状態を把握しようとい う研究です。こうした研究のもとになる科学的な考え方を身に 付けていく際に、幼児期から学童期にかけてのどういった経験 が役立つのか、現在は保育環境を専門分野としています。
